

生活交通を考える ～年をとっても出かけたい！～

事例報告 福山市「おでかけ支援事業」

通院や買い物などが困難となる高齢者が増加していく中、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、福山市では行政と地域住民とが協働して高齢者を支える仕組みを創り出しました。「地域づくり」という視点からドライバーは地域住民が担い、道路運送法に違反しない形で行っています。事業が生まれた背景、地域住民との協働で大切なこと、交通事業者の反応、財源・などなど、先進地の事例を通して、生活交通の課題解決のためのヒントや考え方を学びます。

7月18日(土) 13:30～15:30
(受付13:00～)



会場

東広島市総合福祉センター3F 大ホール
(東広島市西条町土与丸 1108)

対象

自治体関係者、議員、社会福祉協議会、ボランティア団体、NPO法人、自治会・住民自治協議会などの地縁組織、関心のある方

参加費

1,000円 (定員60人)

申込方法

FAXまたはE-mailで、7月10日までに下記へお申込みください。
FAX：082-422-4118
E-mail：maya@npo-hidamari.or.jp

主催：広島県移動サービスネットワーク、NPO法人陽だまり、NPO法人結いの会
後援：東広島市、呉市、(社福)東広島市社会福祉協議会、(社福)広島県社会福祉協議会、(社福)広島県共同募金会、NPO法人ひろしまNPOセンター

問合せ：NPO法人陽だまり TEL：082-422-411